

分社

代取会会報

《発行責任者》
分社グループ機関紙編集部

《編集責任者》
分社グループ代取会
〒104-0061
東京都中央区銀座6丁目12番1号
TEL 03-3574-9542
会長: 竹田 弘
長: 木田 誠司
副会長: 近藤 豊
会務

分社理念研究所の設立

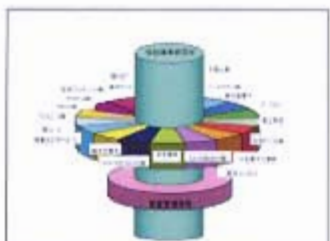


木村澄夫オーナー代行

平成十九年五月二十五日、六月二十六日に渡り、グループ会社の株主総会が開催されました。各社皆様には誠に「ご苦労様でした」。

グループ全体の前年度売上高は717億円、経常利益36億円、前年度と比べますと売上高は9億円の激増でしたが、利益は12億円増加、50%の増益となりました。

これは景気好転という外部環境もありますが、何よりもグループ各社の皆様の事業に対する真剣な取組みの成果だと



分社理念研究所のイメージ図

と感謝しております。酒井オーナーにも詳細報告し、「みんな頑張ってくれてありがとう。楽しくやる事も忘れずに、人を育てる事もお願いします。」とお言葉を頂いております。株主総会開催時に各社より、今年度の事業計画についての発表もして頂きましたが、各社の特色が打ち出された内容となっており、新しい技術、事業への挑戦意欲を感じ取れ、グループの力強さを再認識した次第です。私の方からは同日に渡り「分社グループの将来構想」につき発表しましたが、これの基本的な考え方

株主総会ならびに吉生会が開催されました



平成十九年五月二十五日、コートヤード・バイ・マリ オット東京銀座ホテルにて、分社グループ各社の株主総会・会社発表会、六月二十二日にはホテルセンチュリーハイアット東京にて分社グループ各社の株主総会・会社発表会ならびに吉生会が行われました。各社とも事業報告ならびに決議事項の審議が行われ、株主総会は無事に終了致しました。

としては、経済、経営環境が変化するなか、今後とも一人を活かす「経営を實踐」し、各社が事業経営に一層専念できる体制の構築を目指したものです。その支柱として分社理念研究所の設立があります。研究所をグループのシンクタンクと位置付けてグループの運営を行います。研究所は先日の大陽工業60周年の式典でも社旗のお披露目

がなされましたが、七月二十日に設立されています。研究所の具体的な活動については骨子は発表された通りですが、細部につきましては、更に検討をしております。酒井オーナーの分社理念に立脚した事業経営をグループ各社で推進し、グループの更なる発展を遂げようではありませんか。

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



吉生会の模様



- ◎株主総会・発表会社は左記の通りです。
- 【五月二十五日（金）】
- 大陽工業株式会社
 - サンマレット株式会社
 - 丸忠デジタル株式会社
 - セブンヒルズ株式会社
 - フォレスト総合ケア株式会社
 - 良友建設株式会社
 - 株式会社富士コスモサイエンス
 - 株式会社ウイゴ
 - ソリッドムール株式会社
 - 株式会社サテリット
 - 日本フライトセーフティ株式会社
- 【六月二十二日（金）】
- インテグラン株式会社
 - 富士精密株式会社
 - 株式会社トライターム
 - 大金電子工業株式会社
 - 株式会社大忠電子
 - 株式会社幸大ハイテック
 - 株式会社コダピント
 - 株式会社ニューシステムズテクノロジ
 - 株式会社大昌電子
- （順序は発表順）

大陽工業(株)60周年記念式典&祝賀会開催 7月21日



大陽工業の全社員、並びにグループ会社の役員、永年勤続表彰受賞者の方々、総勢430名余りが参加し、式典・祝賀会が開催されました。式典では永年勤続表彰、分社理念研究所社旗のお披露目の他、酒井オーナーに対し永年ご指導頂き、多大なご貢献をされたことに対し、酒井社長が関係者を代表し感謝状を授与されました。三浦雄一郎氏の記念講演の後、祝賀会に移り、歓談、アトラクションを楽しみ、思い出深い一日となりました。